

2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）



2023年4月28日

会社名 株式会社 西京銀行
 代表者 取締役頭取 松岡 健
 問合せ先責任者 総合企画部長 佐伯 武祐
 定時株主総会開催予定日 2023年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

URL <http://www.saikyobank.co.jp/>

TEL (0834)31-1211 (代表)
 配当支払開始予定日 2023年6月28日
 特定取引勘定設置の有無 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切り捨て)

1. 2023年3月期の連結業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	31,434	15.1	7,991	6.4	5,400	6.1
2022年3月期	27,306	2.6	7,505	19.4	5,086	20.2

(注) 包括利益 2023年3月期 4,809百万円 (35.2%) 2022年3月期 3,556百万円 (△46.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	45 40	— —	6.2	0.3	25.4
2022年3月期	41 92	— —	6.0	0.3	27.4

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 ー百万円 2022年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	2,140,357	85,867	4.0	654 79
2022年3月期	2,220,870	87,552	3.9	620 99

(参考) 自己資本 2023年3月期 85,867百万円 2022年3月期 87,552百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率規制に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	△201,246	3,856	△6,504	243,228
2022年3月期	229,061	△60,999	4,007	447,122

2. 配当の状況

(基準日)	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	— —	0 00	— —	6 50	6 50	751	15.5	1.0
2023年3月期	— —	0 00	— —	6 50	6 50	751	14.3	1.0
2024年3月期 (予想)	— —	0 00	— —	5 00	5 00		10.8	

上記の「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係が異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、3ページ「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結 累計期間	15,600	2.9	4,000	△7.3	2,800	△7.3	24 21
通 期	32,000	1.8	8,300	3.8	5,500	1.8	46 26

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無
 新規 - 社 除外 - 社
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 無
 - ④ 修正再表示 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	115,967,044株	2022年3月期	115,967,044株
② 期末自己株式数	2023年3月期	330,128株	2022年3月期	322,401株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	115,639,626株	2022年3月期	115,648,325株

（参考）個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績

（%表示は対前年増減率）

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	31,060	15.8	7,999	7.6	5,467	6.9
2022年3月期	26,804	2.5	7,427	17.9	5,112	16.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	45 97	— —
2022年3月期	42 15	— —

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	2,140,937	85,668	4.0	653 06
2022年3月期	2,221,622	87,279	3.9	618 63

（参考）自己資本 2023年3月期 85,668百万円 2022年3月期 87,279百万円

（注）「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2024年3月期の個別業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率）

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期 累計期間	15,400	2.6	4,000	△8.5	2,800	△10.3	24 21	
通期	31,700	2.0	8,200	2.5	5,500	0.6	46 26	

※ 決算短信は監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳及び配当金の総額は以下のとおりです。

(基準日)	1株当たり配当金					配当金総額 (合計)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計	
第三種優先株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円
2022年3月期	— —	— —	— —	25 00	25 00	137
2023年3月期	— —	— —	— —	— —	— —	—
2024年3月期 (予想)	— —	— —	— —	— —	— —	

(注) 当行は、2022年4月5日に金銭を対価として全第三種優先株式の取得を行い、2022年4月12日に消却を行っております。

(基準日)	1株当たり配当金					配当金総額 (合計)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計	
第四種優先株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円
2022年3月期	— —	— —	— —	10 00	10 00	100
2023年3月期	— —	— —	— —	15 00	15 00	150
2024年3月期 (予想)	— —	— —	— —	15 00	15 00	

(注) 当行は、2021年7月30日に第四種優先株式を発行しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	1
(1) 当期の経営成績の概況	1
(2) 当期の財政状態の概況	1
(3) 今後の見通し	2
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	2
3. 連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 連結貸借対照表	3
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
連結損益計算書	5
連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. 個別財務諸表	14
(1) 貸借対照表	14
(2) 損益計算書	16
(3) 株主資本等変動計算書	18
決算説明資料	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

わが国の経済は、海外経済の減速や資源高の影響などを受けつつも、新型コロナウイルス感染症抑制と経済活動の両立が進むもとで、持ち直しています。

当行の主たる経営基盤である山口県においても、雇用者所得や個人消費を中心に持ち直していますが、一方で、海外経済や資源・原材料価格の動向、新型コロナウイルス感染症や供給制約等が当地の金融経済に与える影響について注視していく必要があります。

こうした中、当行では、長期ビジョンである「地域に根差した中小規模事業者さまと個人のお客さまのための銀行」の実現に向け、2022年4月から2025年3月まで（3ヵ年）を計画期間とする新中期経営計画をスタートさせました。「2兆円銀行を目指す！」をスローガンに、地域シェアの拡大をさらに進め、存在感を増すことで、より地域のお役に立つ銀行を目指して活動した結果、中期経営計画初年度となる当連結会計年度は次のような営業成績となりました。

損益状況につきましては、連結経常収益は、貸出金残高の大幅な伸長による貸出金利息の増収、及びインカム重視の有価証券運用により有価証券利息配当金が増収となったことにより、前連結会計年度より41億27百万円

(15.11%)増加し、314億34百万円になり、2期連続の増収となりました。

連結経常費用は、2024年5月に控える勘定系システムの移行費用や、将来に備えた貸倒引当金の予防的な積増し等により、前連結会計年度より36億41百万円(18.38%)増加し、234億42百万円となりました。

以上により、連結経常利益は4億86百万円(6.48%)増益の79億91百万円、親会社株主に帰属する当期純利益も3億14百万円(6.18%)増益の54億円となり、2期連続過去最高益を更新しています。

連結自己資本比率(国内基準)は、地元事業者や個人のお客さまからの資金ニーズに積極的に対応している結果、分母となるリスクアセットが増加したことに伴い、前連結会計年度より0.83ポイント低下し、7.54%となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

預金は、新頭取就任を記念した「年金定期預金」及び「退職金定期預金」金利上乘せキャンペーンが一年を通じて大変ご好評いただき、前連結会計年度より1,720億円(10.06%)増加し、1兆8,803億円となりました。引き続き過去最高残高を更新し、さらに、中期経営計画における2024年3月期の残高目標(中計2年目の目標)を1年前倒して達成しています。

貸出金は、当地の事業環境を踏まえ、コロナ融資利用先への定期的な全社訪問による資金繰りサポートや、ポストコロナに向けた各種補助金等申請サポートを通じた設備投資の後押しを継続、また、大手ハウスメーカー等とのリレーションにより個人のお客さまからの住宅取得ニーズに積極的に対応した結果、前連結会計年度より1,252億円(8.67%)増加し、1兆5,694億円となりました。こちらも引き続き過去最高残高を更新し、同じく、中期経営計画における2024年3月期の残高目標を1年以上前倒して達成しています。

有価証券は、米国金利の急上昇や国内の金利政策見直し等により、期中、債券を中心に評価損が拡大する局面もありましたが、米国債の積極的な売却等果断に対応した結果、前連結会計年度より19億円(0.64%)減少し、3,012億円となり、期末における有価証券全体の評価損益はプラス圏を確保しています。

なお、当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度に日銀預け金を積み増していたことから、前連結会計年度より805億円(3.62%)減少し、2兆1,403億円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動によるキャッシュ・フローにおいて2,012億46百万円の使用（前連結会計年度は2,290億61百万円の獲得）、投資活動によるキャッシュ・フローにおいて38億56百万円の獲得（前連結会計年度は609億99百万円の使用）、財務活動によるキャッシュ・フローにおいて65億4百万円の使用（前連結会計年度は40億7百万円の獲得）となり、当連結会計年度における資金残高は、2,432億28百万円（前連結会計年度は4,471億22百万円）となりました。

なお、当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により使用した資金は、2,012億46百万円（前連結会計年度は2,290億61百万円の獲得）となりました。これは主に預金の純増により1,720億6百万円獲得しましたが、借入金の純減1,780億円、貸出金の純増1,252億55百万円及びコールマネー等の純減1,230億円があったためであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により獲得した資金は、38億56百万円（前連結会計年度は609億99百万円の使用）となりました。これは主に、有価証券の取得による支出1,628億87百万円に対し、有価証券の売却による収入1,450億86百万円及び有価証券の償還による収入257億71百万円であったためであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は、65億4百万円（前連結会計年度は40億7百万円の獲得）となりました。これは主に、自己株式の取得による支出55億4百万円によるものであります。

(3) 今後の見通し

2024年3月期の業績につきましては、連結ベースの経常利益では3億8百万円増益となる83億円、親会社株主に帰属する当期純利益では99百万円増益となる55億円を見込んでおります。

当行単体につきましては、経常利益では2億円増益となる82億円、当期純利益では32百万円増益となる55億円を見込んでおります。

（利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当）

当行は、従来より公共性の高い金融機関である特性を考慮し、長期にわたり安定的な経営基盤を確保するとともに、配当につきましても安定的に継続することを基本方針としております。

当期の期末配当金につきましては、6円50銭として定時株主総会に議案として提出する予定であります。

2024年3月期の1株当たり配当金につきましては、5円00銭以上の配当を確保する計画としております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当ありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、企業間及び経年での連結財務諸表の比較可能性を確保するため、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
現金預け金	447,324	243,382
買入金銭債権	343	274
商品有価証券	8	19
金銭の信託	2,216	3,880
有価証券	303,242	301,290
貸出金	1,444,233	1,569,489
外国為替	255	291
その他資産	15,002	12,890
有形固定資産	10,826	10,739
建物	3,727	3,911
土地	6,335	6,345
リース資産	29	17
建設仮勘定	88	—
その他の有形固定資産	645	465
無形固定資産	2,498	4,003
ソフトウェア	1,130	1,037
ソフトウェア仮勘定	1,334	2,932
その他の無形固定資産	33	33
退職給付に係る資産	—	5
繰延税金資産	939	1,598
支払承諾見返	1,368	1,153
貸倒引当金	△7,390	△8,661
資産の部合計	2,220,870	2,140,357
負債の部		
預金	1,708,334	1,880,340
コールマネー及び売渡手形	123,000	—
債券貸借取引受入担保金	31,957	84,298
借入金	256,000	78,000
外国為替	1	7
その他負債	11,059	8,865
退職給付に係る負債	472	349
睡眠預金払戻損失引当金	198	263
偶発損失引当金	123	126
システム解約損失引当金	—	294
繰延税金負債	0	—
再評価に係る繰延税金負債	801	790
支払承諾	1,368	1,153
負債の部合計	2,133,318	2,054,489

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
純資産の部		
資本金	28,497	28,497
資本剰余金	20,130	20,130
利益剰余金	35,612	34,548
自己株式	△125	△129
株主資本合計	84,115	83,046
その他有価証券評価差額金	851	1,816
繰延ヘッジ損益	1,327	△222
土地再評価差額金	1,573	1,548
退職給付に係る調整累計額	△314	△321
その他の包括利益累計額合計	3,437	2,821
純資産の部合計	87,552	85,867
負債及び純資産の部合計	2,220,870	2,140,357

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
経常収益	27,306	31,434
資金運用収益	22,257	24,686
貸出金利息	18,829	20,380
有価証券利息配当金	2,795	3,786
コールローン利息及び買入手形利息	0	0
債券貸借取引受入利息	1	68
預け金利息	581	324
その他の受入利息	48	125
役務取引等収益	3,256	3,859
その他業務収益	636	1,079
その他経常収益	1,156	1,807
その他の経常収益	1,156	1,807
経常費用	19,800	23,442
資金調達費用	2,250	2,906
預金利息	2,050	1,954
譲渡性預金利息	0	0
コールマネー利息及び売渡手形利息	△18	△35
債券貸借取引支払利息	15	864
その他の支払利息	202	123
役務取引等費用	4,771	4,639
その他業務費用	106	2,331
営業経費	10,701	10,741
その他経常費用	1,970	2,822
貸倒引当金繰入額	1,560	2,159
その他の経常費用	410	663
経常利益	7,505	7,991
特別利益	105	36
固定資産処分益	105	36
特別損失	213	393
固定資産処分損	1	14
減損損失	6	84
システム移行関連費用	205	—
システム解約損失引当金繰入額	—	294
税金等調整前当期純利益	7,397	7,635
法人税、住民税及び事業税	2,359	2,602
法人税等調整額	△48	△368
法人税等合計	2,311	2,234
当期純利益	5,086	5,400
親会社株主に帰属する当期純利益	5,086	5,400

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	5,086	5,400
その他の包括利益	△1,529	△591
その他有価証券評価差額金	△2,853	965
繰延ヘッジ損益	1,317	△1,550
退職給付に係る調整額	6	△7
包括利益	3,556	4,809
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,556	4,809

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	23,497	19,146	32,406	△121	74,929
当期変動額					
新株の発行	5,000	5,000			10,000
剰余金の配当			△931		△931
親会社株主に帰属する当期純利益			5,086		5,086
自己株式の取得				△5,004	△5,004
自己株式の処分		0		0	0
自己株式の消却		△4,016	△983	5,000	—
土地再評価差額金の取崩			34		34
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	5,000	983	3,206	△4	9,185
当期末残高	28,497	20,130	35,612	△125	84,115

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	3,705	9	1,607	△320	5,001	79,931
当期変動額						
新株の発行						10,000
剰余金の配当						△931
親会社株主に帰属する当期純利益						5,086
自己株式の取得						△5,004
自己株式の処分						0
自己株式の消却						—
土地再評価差額金の取崩						34
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,853	1,317	△34	6	△1,564	△1,564
当期変動額合計	△2,853	1,317	△34	6	△1,564	7,620
当期末残高	851	1,327	1,573	△314	3,437	87,552

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	28,497	20,130	35,612	△125	84,115
当期変動額					
剰余金の配当			△989		△989
親会社株主に帰属する当期純利益			5,400		5,400
自己株式の取得				△5,504	△5,504
自己株式の消却		△0	△5,499	5,500	—
土地再評価差額金の取崩			24		24
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	△0	△1,064	△4	△1,068
当期末残高	28,497	20,130	34,548	△129	83,046

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	851	1,327	1,573	△314	3,437	87,552
当期変動額						
剰余金の配当						△989
親会社株主に帰属する当期純利益						5,400
自己株式の取得						△5,504
自己株式の消却						—
土地再評価差額金の取崩						24
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	965	△1,550	△24	△7	△615	△615
当期変動額合計	965	△1,550	△24	△7	△615	△1,684
当期末残高	1,816	△222	1,548	△321	2,821	85,867

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	7,397	7,635
減価償却費	949	980
減損損失	6	84
貸倒引当金の増減(△)	1,089	1,271
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△139	△123
睡眠預金払戻損失引当金の増減額(△は減少)	△4	64
偶発損失引当金の増減額(△は減少)	7	2
資金運用収益	△22,257	△24,686
資金調達費用	2,250	2,906
有価証券関係損益(△)	△1,066	30
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	△73	△1
為替差損益(△は益)	△2	85
固定資産処分損益(△は益)	△103	△22
貸出金の純増(△)減	△122,503	△125,255
預金の純増減(△)	78,786	172,006
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	115,000	△178,000
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	61	47
コールローン等の純増(△)減	83	68
コールマネー等の純増減(△)	123,000	△123,000
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	26,306	52,340
外国為替(資産)の純増(△)減	△2	△36
外国為替(負債)の純増減(△)	1	5
資金運用による収入	22,083	24,628
資金調達による支出	△3,858	△2,636
その他	3,959	△7,038
小計	230,971	△198,639
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△1,910	△2,606
営業活動によるキャッシュ・フロー	229,061	△201,246
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△157,104	△162,887
有価証券の売却による収入	59,210	145,086
有価証券の償還による収入	40,339	25,771
金銭の信託の増加による支出	△1,070	△1,700
金銭の信託の減少による収入	7	47
有形固定資産の取得による支出	△1,103	△447
無形固定資産の取得による支出	△1,470	△2,094
有形固定資産の売却による収入	191	82
投資活動によるキャッシュ・フロー	△60,999	3,856

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	9,958	—
配当金の支払額	△931	△989
自己株式の取得による支出	△5,004	△5,504
その他	△15	△11
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,007	△6,504
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	172,069	△203,894
現金及び現金同等物の期首残高	275,053	447,122
現金及び現金同等物の期末残高	447,122	243,228

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる当連結会計年度の連結計算書類への影響はありません。

(セグメント情報等)

【関連情報】

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1. サービスごとの情報

(単位:百万円)

	貸出業務	有価証券 投資業務	役務取引業務	その他	合計
外部顧客に対する 経常収益	18,829	4,205	3,256	1,014	27,306

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 経常収益

当行グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

当行グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%を占めるものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. サービスごとの情報

(単位:百万円)

	貸出業務	有価証券 投資業務	役務取引業務	その他	合計
外部顧客に対する 経常収益	20,380	6,249	3,859	944	31,434

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 経常収益

当行グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

当行グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%を占めるものがないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

当行グループは、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

当行グループは、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

		前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	円	620.99	654.79
1株当たり当期純利益	円	41.92	45.40
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	円	—	—

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	87,552	85,867
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	15,737	10,150
うち第三種優先株式払込金額	百万円	5,500	—
うち第三種優先株式配当額	百万円	137	—
うち第四種優先株式払込金額	百万円	10,000	10,000
うち第四種優先株式配当額	百万円	100	150
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	71,814	75,717
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	115,644	115,636

(注) 2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	5,086	5,400
普通株主に帰属しない金額	百万円	237	150
うち定時株主総会決議による優先配当額	百万円	237	150
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	4,848	5,250
普通株式の期中平均株式数	千株	115,648	115,639

(注) 3. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(重要な後発事象)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
現金預け金	447,268	243,349
現金	23,265	23,990
預け金	424,002	219,358
買入金銭債権	200	123
商品有価証券	8	19
商品国債	8	19
金銭の信託	2,216	3,880
有価証券	304,324	302,451
国債	72,147	55,303
地方債	75,976	80,935
社債	53,149	59,633
株式	13,098	14,500
その他の証券	89,953	92,078
貸出金	1,449,087	1,572,260
割引手形	1,018	1,240
手形貸付	19,795	19,773
証書貸付	1,328,382	1,438,846
当座貸越	99,890	112,399
外国為替	255	291
外国他店預け	255	291
その他資産	9,978	9,572
未決済為替貸	24	65
前払費用	999	886
未収収益	2,011	2,263
金融派生商品	2,254	189
その他の資産	4,687	6,167
有形固定資産	10,818	10,729
建物	3,727	3,911
土地	6,335	6,345
リース資産	29	17
建設仮勘定	88	—
その他の有形固定資産	637	455
無形固定資産	2,452	3,979
ソフトウェア	1,084	1,008
ソフトウェア仮勘定	1,335	2,937
その他の無形固定資産	33	33
前払年金費用	204	214
繰延税金資産	795	1,443
支払承諾見返	1,368	1,153
貸倒引当金	△7,357	△8,531
資産の部合計	2,221,622	2,140,937

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
負債の部		
預金	1,709,727	1,881,463
当座預金	24,264	23,876
普通預金	541,825	567,251
貯蓄預金	14,084	12,564
定期預金	1,120,803	1,271,329
定期積金	567	267
その他の預金	8,181	6,173
コールマネー	123,000	—
債券貸借取引受入担保金	31,957	84,298
借入金	256,000	78,000
借入金	256,000	78,000
外国為替	1	7
未払外国為替	1	7
その他負債	10,943	8,779
未決済為替借	40	37
未払法人税等	1,371	1,219
未払費用	3,816	4,253
前受収益	335	375
給付補填備金	0	0
金融派生商品	757	484
リース債務	28	17
資産除去債務	67	68
その他の負債	4,524	2,322
退職給付引当金	220	91
睡眠預金払戻損失引当金	198	263
偶発損失引当金	123	126
システム解約損失引当金	—	294
再評価に係る繰延税金負債	801	790
支払承諾	1,368	1,153
負債の部合計	2,134,342	2,055,268
純資産の部		
資本金	28,497	28,497
資本剰余金	20,072	20,071
資本準備金	20,071	20,071
その他資本剰余金	0	—
利益剰余金	35,083	34,086
利益準備金	1,888	2,086
その他利益剰余金	33,195	31,999
別途積立金	2,832	2,832
繰越利益剰余金	30,362	29,167
自己株式	△125	△129
株主資本合計	83,528	82,525
その他有価証券評価差額金	851	1,816
繰延ヘッジ損益	1,327	△222
土地再評価差額金	1,573	1,548
評価・換算差額等合計	3,751	3,142
純資産の部合計	87,279	85,668
負債及び純資産の部合計	2,221,622	2,140,937

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
経常収益	26,804	31,060
資金運用収益	22,638	24,987
貸出金利息	19,003	20,489
有価証券利息配当金	3,042	4,014
コールローン利息	0	0
債券貸借取引受入利息	1	68
預け金利息	581	324
金利スワップ受入利息	3	84
その他の受入利息	4	4
役務取引等収益	2,403	3,217
受入為替手数料	319	319
その他の役務収益	2,083	2,898
その他業務収益	636	1,079
外国為替売買益	2	—
商品有価証券売買益	—	0
国債等債券売却益	549	936
金融派生商品収益	85	142
その他の業務収益	0	0
その他経常収益	1,126	1,775
株式等売却益	787	1,484
金銭の信託運用益	73	28
その他の経常収益	265	261
経常費用	19,376	23,061
資金調達費用	2,252	2,906
預金利息	2,052	1,954
譲渡性預金利息	0	0
コールマネー利息	△18	△35
債券貸借取引支払利息	15	864
金利スワップ支払利息	202	123
その他の支払利息	0	0
役務取引等費用	4,539	4,440
支払為替手数料	0	1
その他の役務費用	4,538	4,438
その他業務費用	106	2,331
外国為替売買損	—	85
商品有価証券売買損	0	—
国債等債券売却損	96	2,051
国債等債券償却	—	190
その他の業務費用	9	3
営業経費	10,514	10,665
その他経常費用	1,964	2,716
貸倒引当金繰入額	1,558	2,119
株式等売却損	178	87
株式等償却	0	135
金銭の信託運用損	—	27
その他の経常費用	227	346
経常利益	7,427	7,999

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
特別利益	105	36
固定資産処分益	105	36
特別損失	213	391
固定資産処分損	1	12
減損損失	6	84
システム移行関連費用	205	—
システム解約損失引当金繰入額	—	294
税引前当期純利益	7,319	7,644
法人税、住民税及び事業税	2,256	2,538
法人税等調整額	△49	△360
法人税等合計	2,207	2,177
当期純利益	5,112	5,467

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金合計
						別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	23,497	15,071	4,016	19,088	1,702	2,832	27,316	31,851	△121	74,316
当期変動額										
新株の発行	5,000	5,000		5,000						10,000
剰余金の配当							△931	△931		△931
利益準備金の積立					186		△186	—		—
当期純利益							5,112	5,112		5,112
自己株式の取得									△5,004	△5,004
自己株式の処分			0	0					0	0
自己株式の消却			△4,016	△4,016			△983	△983	5,000	—
土地再評価差額金の取崩							34	34		34
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)										
当期変動額合計	5,000	5,000	△4,016	983	186	—	3,046	3,232	△4	9,211
当期末残高	28,497	20,071	0	20,072	1,888	2,832	30,362	35,083	△125	83,528

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	3,704	9	1,607	5,322	79,639
当期変動額					
新株の発行					10,000
剰余金の配当					△931
利益準備金の積立					—
当期純利益					5,112
自己株式の取得					△5,004
自己株式の処分					0
自己株式の消却					—
土地再評価差額金の取崩					34
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△2,853	1,317	△34	△1,570	△1,570
当期変動額合計	△2,853	1,317	△34	△1,570	7,640
当期末残高	851	1,327	1,573	3,751	87,279

当事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
						別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	28,497	20,071	0	20,072	1,888	2,832	30,362	35,083	△125	83,528
当期変動額										
剰余金の配当							△989	△989		△989
利益準備金の積立					197		△197	—		—
当期純利益							5,467	5,467		5,467
自己株式の取得									△5,504	△5,504
自己株式の消却			△0	△0			△5,499	△5,499	5,500	—
土地再評価差額金の取崩							24	24		24
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）										
当期変動額合計	—	—	△0	△0	197	—	△1,195	△997	△4	△1,002
当期末残高	28,497	20,071	—	20,071	2,086	2,832	29,167	34,086	△129	82,525

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	851	1,327	1,573	3,751	87,279
当期変動額					
剰余金の配当					△989
利益準備金の積立					—
当期純利益					5,467
自己株式の取得					△5,504
自己株式の消却					—
土地再評価差額金の取崩					24
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	965	△1,550	△24	△608	△608
当期変動額合計	965	△1,550	△24	△608	△1,610
当期末残高	1,816	△222	1,548	3,142	85,668